第 5 章

インターネット印刷

Windows 95/98/Me および NT 4.0/Windows 2000 からの インターネット印刷

第 5 章

5

インターネット印刷

Windows 95/98/Me および NT 4.0/Windows 2000 からのインターネット印刷

概要

Windows 95/98/Me/NT4.0 用ブラザー インターネット印刷 ソフトウェアを使用すると、インターネットを通じてプリンタに印刷ジョブを送ることができます。 たとえば、東京にあるコンピュータ上の Microsoft Excel アプリケーション プログラムから、大阪にあるプリンタで直接ドキュメントを印刷することができます。

Windows 2000 の場合もこの ソフトウェアを使用することができますが、標準サポートされている IPP プロトコルを使用することをお勧めします。詳細はこの章の「Windows 2000 での IPP 印刷」をご参照ください。

すぐ使用する場合

1. ブラザー プリント サーバーのデフォルトの IP アドレスは 192.0.0.192 です。 このアドレスを変更するには、プリンタのコントロール パネル (パネルがある場合) または BRAdmin Professional を使用するか、DHCP サーバーを使用してプリンタにアドレスを割り当てます。
2. ご使用のコンピュータでの IP アドレスの設定方法は、この取扱説明書の第 12 章をご参照ください。
3. ブラザー プリント サーバーのデフォルト パスワードは access です。
4. Windows 2000 の場合は標準の IPP プロトコルを使用し、インターネット 印刷ができます。
5. Windows 95/98/Me の場合は、IPP プロトコルを使用して、Windows 2000 コンピュータを通じて印刷ジョブをプリンタに送ることができます。 ただし、Windows 2000 コンピュータで IIS が実行され、クライアント コンピュータに Microsoft Internet Print Services ソフトウェアがインストールされ、Microsoft Internet Explorer のバージョン 4 以降を使用する必要があります。

ブラザー インターネット印刷

ブラザーインターネット印刷ソフトウェアは、Windows 95/98/Me/NT4.0 の標準インストール ウィザードを使用してインストールします。 この ソフトウェアを使用すると、Windows 95/98/Me/NT4.0 コンピュータ上に、アプリケーションから標準プリンタ ポートとして取り扱うことのできる仮想ポートが作成されます。 Windows 95/98/Me/NT4.0 の印刷マネージャを使用して、Windows 95/98/Me/NT4.0 互換プリンタの場合と同じように、このポートを使用するプリンタを作成できます。 Windows 95/98/Me/NT4.0 の任意のアプリケーション プログラムから、このプリンタ（つまり、この仮想ポート）に印刷ジョブを出力することができます。 操作手順の変更は一切不要です。

印刷ジョブが 仮想ポートに出力されると、電子メール メッセージにデータが変換され、電子メールサーバーを 使用して、リモート環境のブラザー プリント サーバーに送信されます。 つまり、ブラザーインターネット印刷は一般的な電子メールソフトウェア パッケージと互換性があります。 ブラザーインターネット印刷を使用するには電子メール サーバーから、インターネット上に電子メール メッセージを送信できる必要があります。

次に、もう少し詳細に、その動作を説明します。

- ローカル エリア ネットワーク（LAN）に接続している場合は、電子メール メッセージはメール サーバーに送信され、SMTP プロトコル（Simple Mail Transport Protocol）を使用して、インターネットを通じ、ブラザー プリント サーバーに転送されます。

- モデムを使用して直接インターネット サービス プロバイダ（ISP）に接続している場合は、この電子メールのブラザー プリント サーバーへの転送は ISP で処理されます。

- 受信先ではメールサーバから受け取ったメールを POP3 (Post Office Protocol 3)を使用してダウンロードし，添付ファイルを印刷します。

プリントサーバーはブラザーインターネット印刷以外のメールを受信した場合 、テキストとしてプリンタに出力します。

プリント サーバーの設定

このプリント サーバーは、BRAdmin Professional のほか、ウェブ ブラウザまたは TELNET コマンドを使用して設定することができます。

プリント サーバーの設定チェック リスト

プリント サーバーでの ブラザーインターネット印刷ジョブの受信設定を行う前に、受信側のメール サーバーで、POP3 プロトコルと SMTP プロトコルの設定を行う必要があります。

1. 受信側のメール サーバーに、メールアカウントを追加します。
2. ブラザープリントサーバーにメールアカウントとアカウントのパスワードを設定します。
3. プリント サーバーの POP3/SMTP が使用できること、有効な IP アドレスが割り当てられていることを確認します。

ほとんどのネットワークでは、メール サーバーへのアクセスには制限があるため、メールサーバ管理者にアカウント設定の依頼をする必要があります。

BRAdmin Professionalを使用してプリントサーバーの設定する

プリント サーバーの設定に TELNET コマンドまたはウェブ ブラウザを使用する場合は、このセクションを飛ばしてください。

BRAdmin Professional　は TCP/IP プロトコルまたは IPX プロトコルを使用してプリントサーバの各種設定をすることができます。

Windows 95/98/Me/NT4.0 コンピュータから送信された印刷ジョブを、プリント サーバーで受信するように設定するには、次の手順を実行します。

1. BRAdmin Professional　を起動します。
2. 設定を行うプリント サーバーをリストから選択し、ダブルクリックします。デフォルトのパスワードは access です。

プリンタの設定ページを印刷して、ノード名と MAC アドレスを調べることができます。 プリント サーバーの設定ページの印刷方法は、『クイックネットワークセットアップ ガイド』 をご参照ください。

3. [POP3/SMTP] タブをクリックします。
4. POP3 サーバーの IP アドレスを入力します。 アドレスが分からない場合はメールサーバ管理者にお尋ねください。
5. [POP3 アカウント]の[名前]に受信側 プリント サーバーのアカウント名を入力します。 メール アドレスの@以前の部分がアカウント名になっていることが多いです。 たとえば、メール アドレスが emailprinter@xyz.com の場合は、アカウント名は emailprinter です。詳しくはメールサーバ管理者にお問い合わせください。
6. 必要に応じて、アカウント用のパスワードがあれば入力します。
7. プリント サーバーは、デフォルトでは 30 秒間隔でメールサーバーへの印刷ジョブの到着を確認するように設定されます。 この設定は必要に応じて変更できます。
8. 印刷結果通知機能を使用する場合は、SMTP サーバーの IP アドレスを入力します。 アドレスが不明の場合はメールサーバ管理者にお尋ねください。
9. [OK] をクリックし、設定した内容を保存します。 BRAdmin Professional を終了します。 これで、プリント サーバーで印刷ジョブを受信、印刷することができます。

ウェブブラウザを使用してプリント サーバーの設定する

1. ウェブ ブラウザを使用して、URL に IP アドレスを入力してプリント サーバーに接続します。
2. [ネットワーク設定]をクリックします。デフォルト パスワードは access です。
3. [POP3/SMTP] を選択し、必要な情報を入力します。プリント サーバーの設定については前の項目の「BRAdmin Professional を使用してプリントサーバを設定する」をご参照ください。

TELNETを使用してプリント サーバーの設定する

プリント サーバーの設定に BRAdmin Professional またはウェブ ブラウザを使用する場合は、このセクションを飛ばしてください。

BRAdmin Professional を使用する代わりに、プリント サーバー リモート コンソールを使用して、プリント サーバーの設定を行うことができます。 このコンソールには TELNET を使用してアクセスします。 このユーティリティを使用しているプリント サーバーにアクセスするには、パスワードが必要です。 デフォルトのパスワードは access です。

1. コンソールに接続した後の Local> プロンプトで、次のコマンドを入力します。
   SET POP3
   ipaddressはPOP3サーバーのIPアドレスです。 このアドレスが不明の場合はネットワーク管理者にお尋ねください。
2. 次のコマンドを入力します。
   SET POP3 NAME mailboxname
   SET POP3 PASSWORD emailpassword
   mailboxnameは受信側プリント サーバーのアカウント名、emailpasswordはそのアカウントに対するパスワードです。 通常は、メールボックス名は定義済みの電子メール アドレスの最初の部分と同じです。 たとえば、電子メール アドレスがemailprinter@xyz.comの場合は、メールボックス名はemailprinterです。詳しくはネットワーク管理者にお尋ねください。
3. プリント サーバーは、デフォルトでは 30 秒間隔でサーバーへの印刷ジョブの到着を確認するように設定されます。 この値を変更するには、次のコマンドを入力します。
   SET POP3 POLLING rate
   rateは秒単位のポーリング間隔です。
   EXITとタイプしてコンソールを終了し、設定した内容を保存します。 これでプリント サーバーの設定は完了です。

Windows 95/98/Me/NT4.0へのブラザーインターネット印刷ソフトウェアのインストール

Windows 95/98/Me/NT4.0 コンピュータに ブラザーインターネット印刷ソフトウェアをインストールするには、次の手順を実行します。

- コンピュータで実行されている電子メールソフト（メーラー）が、電子メールを送信できることを確認します（Microsoft Outlook など）。
- メール サーバーからインターネットを通じて電子メールを送信できることを確認して下さい。

CD-ROM からのインストール

1. CD-ROM のインストール メニュー プログラムを実行します。
2. プリンタのモデル名と、「ソフトウェアのインストール」を選択します。 次に、[ネットワーク印刷ソフトウェア] メニューを選択すると、ブラザーネットワーク印刷ソフトウェア インストール プログラムが開きます。
3. 最初の案内画面で [次へ] をクリックします。
4. [ブラザー インターネット印刷] を選択します。
5. ブラザーインターネット印刷プログラムのインストール先ディレクトリを選択し、[次へ] をクリックします。 指定したディレクトリが存在しない場合は、自動的に作成されます。
6. ポート名の入力が必要です。 ポート名を入力します。 ポート名は、BIP1 のように BIP で始まる番号で終わります。
7. [OK] をクリックして作業を続行します。
8. 次に、リモートプリント サーバのポートの設定を行います。
   リモート プリント サーバのインターネット電子メール アドレスを入力します（emailprinter@xyz.com など）。 インターネット電子メールアドレスには、スペース文字などを使用することはできません。
   [SMTP サーバー名または IP アドレス]と[印刷者の電子メールアドレス]を入力します。 このアドレスが分からない場合はネットワーク管理者にお尋ねください。
9. [OK] をクリックし、コンピュータを再起動します。

10. 再起動後、Windows 95/98/Me/NT4.0 の標準プリンタ設定手順を使用して、Windows 95/98/Me/NT4.0 システム上にプリンタを作成する必要があります。（既にプリンタドライバをインストールしてある場合は必要ありません） [スタート] をクリックし、[設定] をポイントして [プリンタ] をクリックします。
11. [プリンタの追加] をダブルクリックし、プリンタのインストールを開始します。
12. プリンタの追加ウィザードが表示されたら、[次へ] をクリックします（Windows 95/98/Me のみ）。
13. プリンタの接続先の選択では、[ローカル プリンタ]（Windows 95/98/Me）、または[このコンピュータ]（Windows NT4.0）を選択し、[次へ] をクリックします。

< Windows 95/98/Me の場合>

14. リモート プリンタのモデル名（ブラザーHL シリーズなど）を選択します。 必要に応じ、[ディスク使用] をクリックして、CD-ROM から プリンタドライバをインストールします。 プリンタドライバを選択したら、[次へ] をクリックします。
15. 既使用のプリンタドライバを選択した場合は、既存のプリンタドライバを使用（推奨）するか、新しいプリンタドライバと交換するかを選択します。 どちらかを選択し、[次へ] をクリックします。
16. 手順 6 で作成したポートを 選択し、[次へ] をクリックします。

< Windows NT4.0 の場合>

14. 手順 6 で作成したポートを選択し、[次へ] をクリックします。
15. リモート プリンタのモデル名（ブラザーHL シリーズなど）を選択します。 必要に応じ、[ディスク使用] をクリックして、CD-ROM からプリンタドライバをインストールします。 プリンタドライバを選択したら、[次へ] をクリックします。
16. 既使用のドライバを選択した場合は、既存のプリンタドライバを使用（推奨）するか、新しいプリンタドライバと交換するかを選択します。 どちらかを選択し、[次へ] をクリックします。
17. リモート プリンタの名前を入力し、[次へ] をクリックします。 この名称は、手順 6 で指定したポート名、または手順 9 で指定した電子メール アドレスと、特に一致している必要はありません。
18. テスト ページの印刷の選択では、リモート ブラザープリント サーバで 印刷ジョブの受信を行う設定が済んでいる場合を除き、[いいえ] を選択します。

これで、ソフトウェアのインストールは完了です。 ほかにもリモート ブラザープリント サーバーを設定する必要がある場合は、次の「ポートの追加」をご参照ください。

ポートの追加

ポートを追加するのに、インストール プログラムを再実行する必要はありません。 [スタート] をクリックし、[設定] をポイントして [プリンタ] をクリックします。設定する プリンタのアイコンをダブルクリックし、[プリンタ] メニューの [プロパティ] をクリックします。 [詳細]（Windows NT の場合は [ポート]）タブをクリックし、[ポートの追加] をクリックします。

[ポートの追加] ダイアログ ボックスの [その他] をオンにし（Windows 95/98/Me のみ）、[Brother Internet Port] をクリックします。 [OK]（Windows NT の場合は [新しいポート]）をクリックし、[ポート名] の入力に移ります。BIP で始まる他のポートと重ならない名前を入力します。

Windows 2000でのインターネット印刷

Windows 2000 の IPP 印刷機能を使用するには、次の手順を実行します。

1. プリンタの追加ウィザードを開き、「プリンタの追加ウィザードの開始」画面の [次へ] をクリックします。
2. この画面では、[ローカル プリンタ] または [ネットワーク プリンタ] の選択を行うことができます。 [ネットワーク プリンタ] を選択します。
3. [プリンタの検索] 画面が表示されます。
4. [インターネットまたはイントラネット上のプリンタに接続します] ラジオボタンをオンにし、[URL:] ボックスに次の URL を入力します。
   http://printer_ip_address:631/ipp
   printer_ip_address はプリンタの IP アドレスまたは DNS 名です。
5. [次へ] をクリックすると、指定した URL に接続されます。

必要なプリンタ ドライバがインストールされている場合

適合するドライバがコンピュータにインストールされている場合は、そのドライバが自動的に使用されます。 この場合は、そのドライバをデフォルト ドライバにするかどうかを選択すると、ドライバ インストール ウィザードが閉じます。 これで印刷の準備は完了です。

必要なプリンタ ドライバがインストールされていない場合

IPP 印刷プロトコルのメリットの 1 つは、通信先のプリンタのモデル名が自動的に確定されることです。 プリンタとの通信が確立すると、自動的にプリンタのモデル名が表示されるため、使用するプリンタ ドライバの種類を Windows 2000 に対して指定する必要はありません。

6. [OK] をクリックすると、プリンタ追加ウィザードのプリンタ選択画面が表示されます。
7. 使用するプリンタがサポートされているプリンタのリストにない場合は、[ディスク使用] をクリックします。 ドライバ ディスクを挿入する画面が表示されます。
8. [参照] をクリックし、目的のブラザー プリンタ ドライバが格納されている、CD-ROM、ネットワーク共有、またはフロッピー ディスクを選択します。
9. プリンタのモダル名を指定します。
10. インストールするプリンタ ドライバにデジタル署名がない場合は、警告メッセージが表示されます。 [はい] をクリックして、インストールを続行します。 これで、プリンタ追加ウィザードでの作業は終わりです。
11. [完了] をクリックします。 プリンタの印刷準備が完了しました。 プリンタとの接続をテストするために、テスト ページを印刷します。

別のURLを指定する

[URL] ボックスには、次の何種類かのエントリが可能です。
http://printer_ip_address:631/ipp
デフォルトの URL です。 この URL の使用をお勧めします。

http://printer_ip_address:631/
URL の詳細を忘れた場合は、このテキストだけでもプリンタに受け付けられ、データが処理されます。

ブラザープリントサーバーに内蔵されているサービス名を使用する場合は、次の URL も使用できます。 ただし、「詳細」をクリックしてもプリンタのデータは表示されません。

http://printer_ip_address : 631/brn_xxxxxx_p1
http://printer_ip_address : 631/binary_p1
http://printer_ip_address : 631/text_p1
http://printer_ip_address : 631/postscript_p1
http://printer_ip_address : 631/pcl_p1
http://printer_ip_address : 631/brn_xxxxxx_p1_at

printer_ip_address はプリンタの IP アドレスです。

その他の情報ソース

ネットワーク印刷、プロトコルの説明、およびシステムの設定方法の詳細は、http://solutions.brother.co.jpをご参照ください。
Windows 95/98/Me/NT4.0 用 Microsoft インターネット印刷サービスが必要な場合は、Microsoft のウェブ サイトをご参照ください。
プリンタの IP アドレスの設定方法は、この取扱説明書の第 12 章をご参照ください。